

やつめがわ

⑤ 八ツ面川 地区 (山形県 遊佐町)

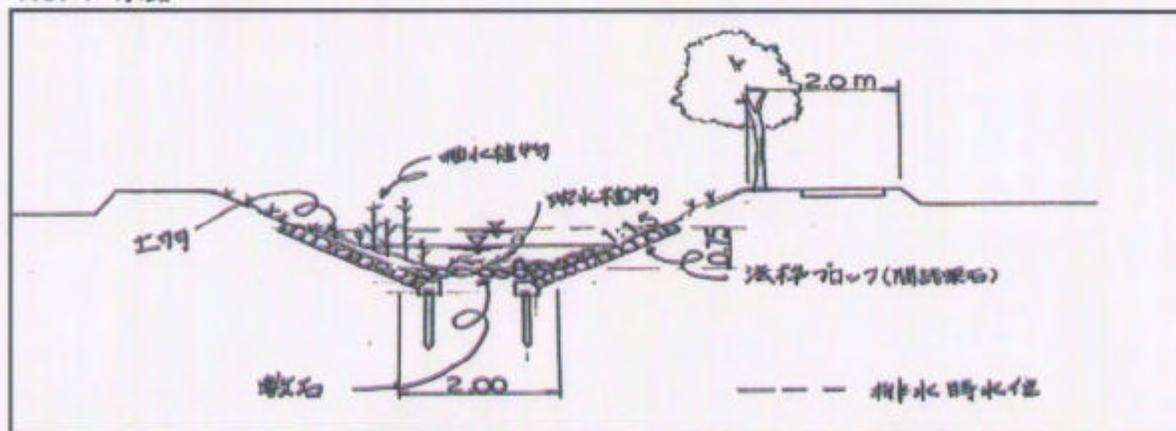
(整備前)



(整備後)



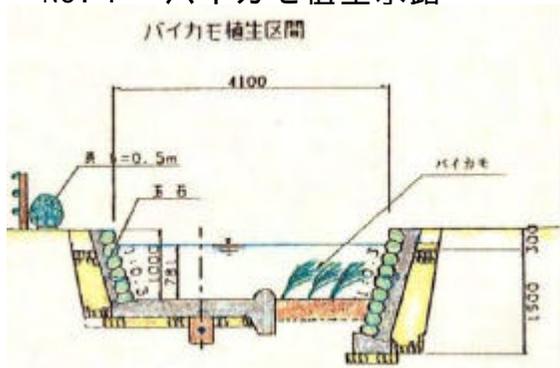
No. 1 水路



自然石を利用した石積による護岸や土底とすることにより、イバラトミヨの餌となる水生昆虫の生息環境や産卵床である水草を確保

さがえがわかりゅう
寒河江川下流地区(山形県寒河江市等)

No. 1 バイカモ植生水路



床面の一部を土水路とした水路区間にバイカモを移植し、その生息環境を確保

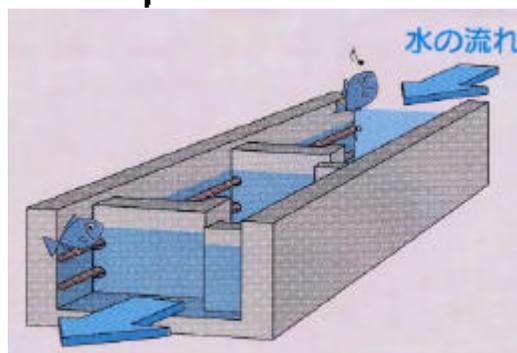
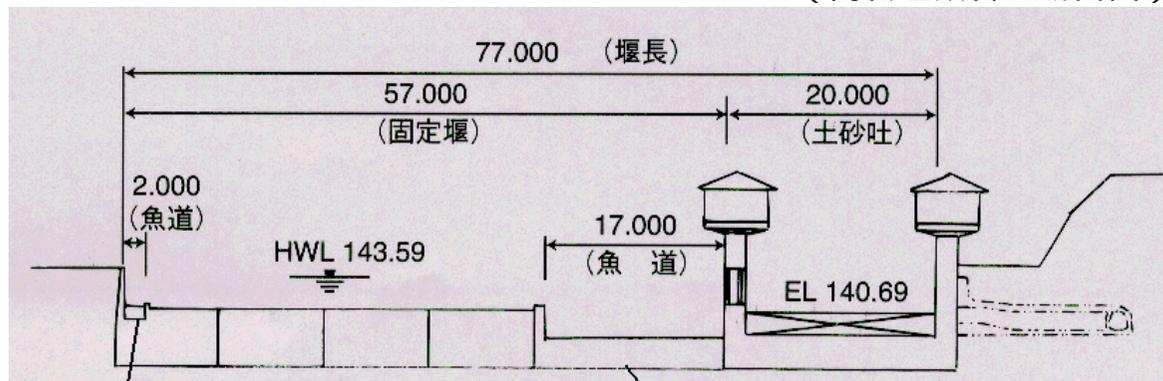


水路内のバイカモ

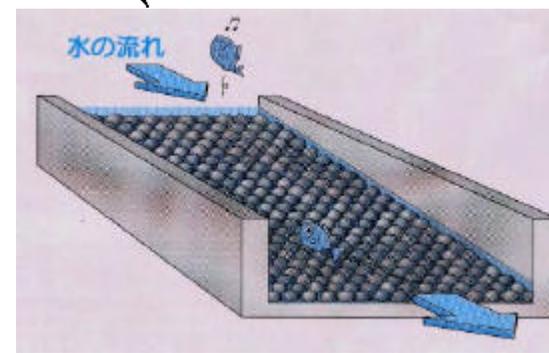
2. 魚道

頭首工には魚種に対応した2つのタイプの魚道を設置することにより、魚類の移動を確保

(高松堰頭首工断面図)



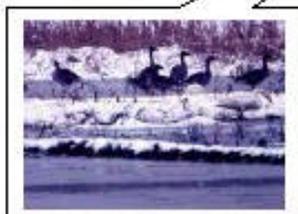
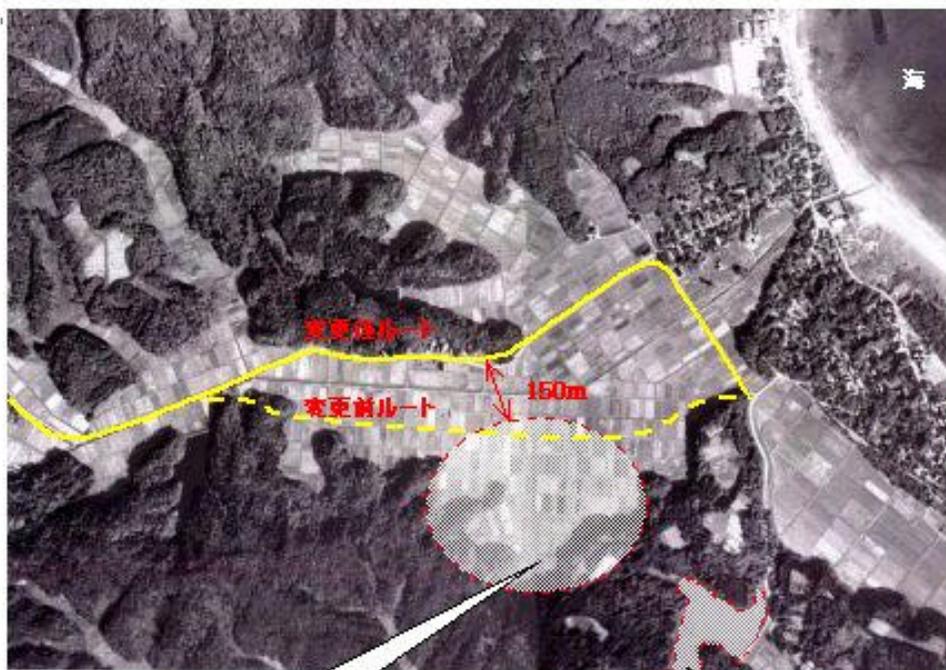
バーチカルスロット方式魚道



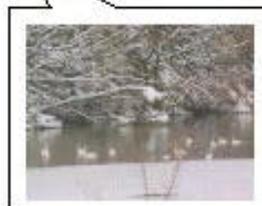
自然石(粗石付)方式魚道

三崎地区（石川県珠洲市）

No. 1：農道路線の変更と越冬地の創設



越冬地を創設予定



ガンノ池：ねぐら
となっている

- ・農道の路線を、オオヒシクイの採餌場を回避するよう変更
- ・関連ほ場整備事業で、オオヒシクイの越冬地（50a）を創設

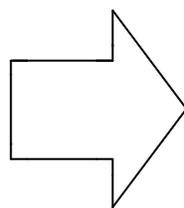
あなかわせいぶ
穴川西部地区 (栃木県真岡市)

No.1 2段式水路

(整備前)



排水機能向上のため、
 ほ場整備により排水路を整備

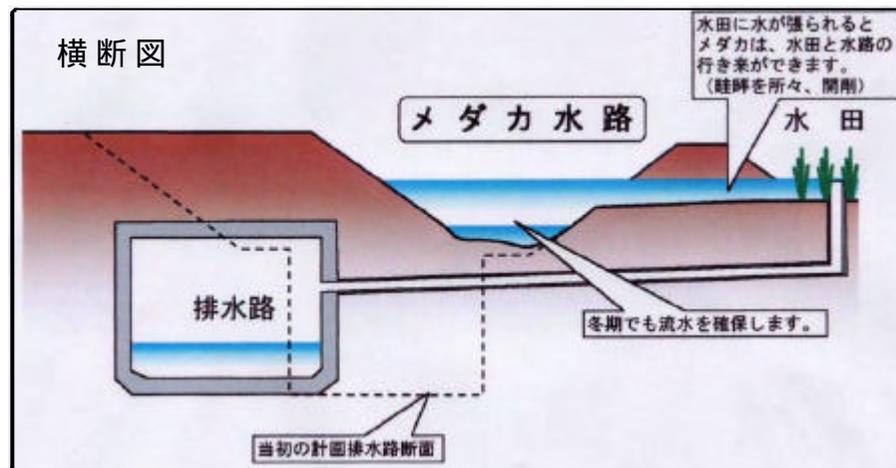


(整備後)



メダカ水路の緒元
 水深：0.2m
 水路幅：0.8m
 勾配：1 / 1,400
 流速：0.21m/s

水田脇にメダカ水路 (L=300m)を整備し、
 水路と水田との行き来を自由にする。



メダカが水田と行き来できる水路を残すとともに、
 目的の排水機能を確保するため、2段水路とする。

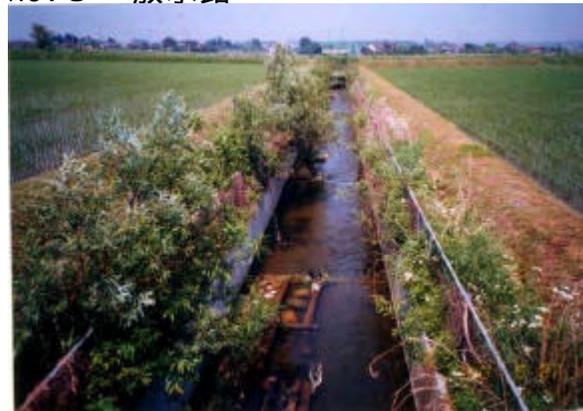
西鬼怒川地区(栃木県河内町)

No. 1 幹線排水路



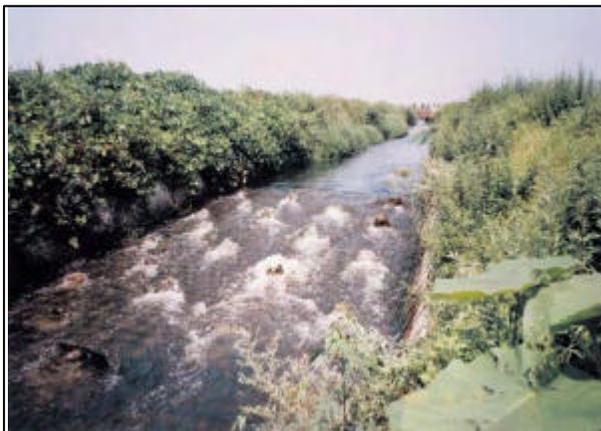
計画路線を、河岸段丘際の排水河川とし、魚が生息できる複雑な流れや深みを確保

No. 3 放水路



魚が休める井桁沈床を設置し、西鬼怒川と水路の移動を確保

No. 2 粗石付き片斜曲面式魚道



落差工を改修し、魚の上下流間の移動を確保

No. 4 二段式構造水路



水路の一路線を2段構造とし、魚の水路と水田の移動を確保

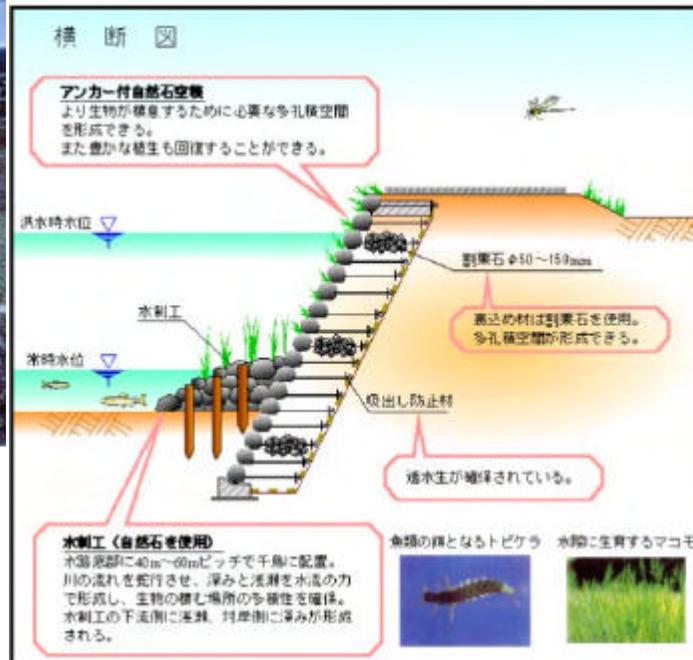
あづみの
安曇野地区 (長野県穂高町等)

No.1.アンカー付き自然石空積み工法
No.2.水制工



護岸構造は、アンカー付空積み工法を採用水路底部に水制工を設け、生物の棲む場所の多様性を確保。

底幅 5.5m
上幅 8.8m
護岸高 3.3m
水路勾配 1/130
排水能力 64.9m³/s



No.3.植生ブロック、魚巣ブロック



護岸構造は、既設水路護岸の自然石を利活用
水制工、魚巣ブロック、植生ブロックを施工。

底幅 6.0m
上幅 9.6m
護岸高 3.6m
水路勾配 1/210
排水能力 64.9m³/s